酪農学園大学附属

とわの森三愛高等学校

通信制課程

TOPIX＝10月その①＝

【10月4日(日)】 江別マルシェ

江別市観光協会主催のえべつマルシェに、今年も出店しました。「食品加工Ⅰ・Ⅱ」「食の安心安全学」「食品製造」履修者の内、有志生徒のべ65名が参加し、事前準備から当日の調理・販売を担当しました。今年度は通信伝統オリジナルレシピ『オニコロ』に加え、北の開拓だんごフレップ様(江別市文京台)とのコラボだんご『牛牛(ぎゅうぎゅう)だんご』を販売しました。授業の成果を商品としてお客様に安心安全にご購入いただくために、どうしたらよいのかを考えて調理・販売に臨んだ経験は、学習と実体験、さらには企業や地域とのつながりまで発展し、皆さんの今後の糧となることでしょう。ご協力いただいた関係各位の皆様に心から感謝します！



【10月9日(金)】北海道研修④

通信コース生徒14名が北海道警察本部庁舎(札幌市中央区)と八紘学園(札幌市豊平区)を訪問しました。北海道警察本部庁舎では、警察官の制服や装備品の変遷について説明を受けました。110番通報を受理する通信指令室や、信号機の管理や制御を行う交通管制センターも見学し、道民の安全確保や都市交通機能の確保に努める現場について学びました。参加した皆さんは真剣に説明を聞いていました。午後からは八紘学園果樹園にて、学園教員の方から果樹園で栽培している果物について説明を頂いた後、プルーン狩りを体験しました。札幌の秋晴れの下、みずみずしいプルーンの実を収穫しつつ味わいました。



酪農学園大学附属

とわの森三愛高等学校

通信制課程

TOPIX＝10月その②＝

【10月14日(水)】 進路相談会

本校ではキャリア教育の一環として、毎年合同進路相談会に団体参加しています。今年度もアクセスサッポロにて開催の合同進路相談会(キッズコーポレーション主催)に、51名が参加しました。各大学や専門学校、企業のブースで各種体験に取り組んだり、熱心に説明に耳を傾けたりするなど、前向きに参加していました。これからも皆さんの進路活動を応援しています！






【10月20日(火)】体育祭

通学コースの生徒139名が参加、保護者等の皆様も30名程観覧に来てくださいました。借り人競争、綱引き、リレーには保護者等の皆様や、中には先生方も参加となし、例年以上に盛り上がりを見せました。
運動が得意・不得意関係なく、みんなで楽しみながら競技できる種目ばかりのため、クラスの団結が深まるだけでなく、多学年との交流もでき、勝敗に関係なく楽しみ、スポーツの秋を満喫した1日となりました。






酪農学園大学附属

とわの森三愛高等学校

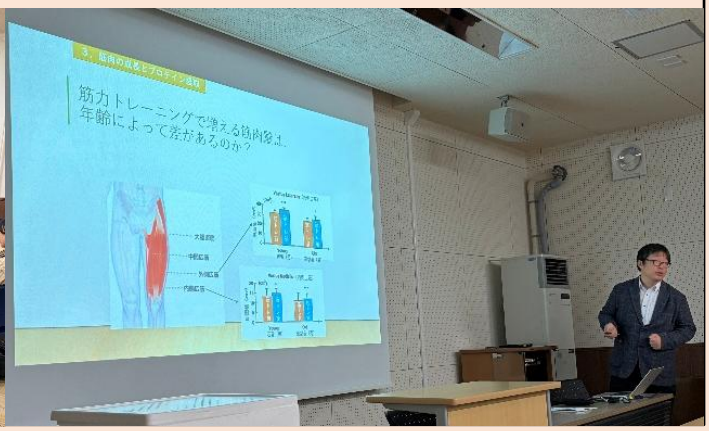
通信制課程

TOPIX＝10月その③＝

【10月27日(火)】 高大連携授業「食の安心安全学」

普通科通学コース3年生必履修科目「食の安心安全学」にて、酪農学園大学 農食環境学群 食と健康学類 乳製品製造学 栃原孝志准教授による高大連携授業が行われ、32名が参加、プロテインと牛乳の関係について特別講義を受けました。プロテインとは何か？私たちの体にどう影響するのか？牛乳との関係は？といった疑問を非常にわかりやすく解説していただき、大学で研究の一端に触れ、知的探究心が刺激される1日となりました。





【10月29日(木)】英語合同授業「江別市国際交流員・クリスタルさんが語るアメリカの生活と文化」

この日は江別市国際交流員・クリスタルさんにご来校いただき、英語ＣⅠ英語ＣⅡ・国際理解を履修者ならびに外国文化に興味関心がある生徒を対象とした合同特別授業を行い、55名が参加しました。

最初はNative Englishに緊張した面持ちの生徒達でしたが、クリスタルさんの明るく親しみやすいお人柄にすぐに打ち解け、アメリカと日本の違いはもちろんのこと、アメリカ国内での文化の違いについて真剣に耳を傾けていました。

聞けば聞くほど関心が高まった結果、「アメリカの高校と日本の高校の授業の違いはなんですか？」「日本人に足りないもの、アメリカ人に足りないものは何だと思いますか？」といった奥深い質問が次々と出され、そのたびにクリスタルさんが丁寧に答えて下さり、インターネット上の情報だけではなかなかたどり着けない比較文化の楽しみを体験した1日となりました。クリスタルさん、江別市生涯学習課の皆様、貴重な体験をさせていただき有難うございました！





